

令和8年度(令和8年4月入学)

兵庫県立大学大学院  
理学研究科(生命科学専攻)  
(後期課程)

## 外国人学生募集要項(第2次)

【連絡先】

郵便番号 678-1297  
兵庫県赤穂郡上郡町光都3丁目2番1号

兵庫県立大学播磨理学キャンパス  
経営部学務課  
電話(0791)58-0102(直通)

**令和 8 年度（4 月入学）  
兵庫県立大学大学院理学研究科（生命科学専攻）  
（博士後期課程一般入学試験）  
外国人学生募集要項（第 2 次）**

本大学院理学研究科（生命科学専攻）においては、下記要領により令和 8 年度の入学者を 2 次募集します。

**1 募集人員**

生命科学専攻      若干名

**2 出願資格**

次の各号のいずれかに該当する外国人とする。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和 8 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位を授与された者及び令和 8 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（令和 8 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者を含む。）
- (8) 本研究科において、出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時に 24 歳に達する者

（下記〔注〕を参照）

〔注〕 出願資格(8)によって出願しようとする者は、事前に資格審査を必要とするので、該当者は、あらかじめ播磨理学キャンパス経営部学務課で「資格審査書類」の指示を受け、研究指導を希望する教授と協議し、審査を受けた上で、令和 7 年 12 月 22 日（月）までに播磨理学キャンパス経営部学務課へ提出すること。  
なおこの場合は、資格審査が終了するまで出願書類の受理を保留する。

### 3 出願の条件

出願者は、希望する研究指導教授とあらかじめ協議のうえ出願すること。

### 4 出願書類等

出 願 書 類 等	備 考
①入学願書 (写真票、受験票を含む。)	本学所定の用紙を使用し、所定欄に出願前3カ月以内に撮影した写真2枚を添付すること。 サイズは、縦4.5cm×横3.5cmとする。
※②出身大学院の修了証明書又は修了見込証明書	様式は任意
※③出身大学の成績証明書及び出身大学院の成績証明書	様式は任意
④承諾書	本学所定の用紙を用い、本学大学院専攻(研究指導教授)の承諾を得ること。
⑤修士課程等における研究概要	本学所定の用紙に、本人が出身大学院における研究概要を記入したもの。日本語によること。
⑥博士後期課程における研究計画書	本学所定の用紙に、本人が記入したもの。日本語によること。
⑦住民票、在留カードの写し又は在留資格証明書	日本国内に居住している志願者は、住民票、在留カードの写しを提出すること。 日本国外に居住している志願者は、「出入国管理及び難民認定法」による「留学」若しくは「就学」の在留資格を証明するもの、又は「短期滞在」の査証を証明するものを提出すること。
※⑧受験票等返送用封筒	定型封筒に郵便番号、住所及び氏名等を記入し、410円分の切手を貼付すること。
※⑨入学考査料	30,000円をお振込みください。 (5 入学考査料について を要参照)  以下の要領で振込した証明を提出すること。  ・「振込金受領書」「ATM利用明細」等の写しを提出のこと。 原本は必ず出願者が保管してください。 ・ネットバンク等で上記の原本が存在しない場合は、振込したことが分かる画面を保存し、紙で印刷したうえで提出するようにしてください。
⑩「入学手続書類」送付用封筒(角2号)	封筒に、送付を希望する住所、氏名(本学学生については学籍番号及び分野名を含む)を記入する。切手は添付不要。

(注) 兵庫県立大学大学院理学研究科博士前期課程からの受験者は、※印のものは提出しなくてよい。  
なお、兵庫県立大学大学院理学研究科博士前期課程からの志願者には、播磨理学キャンパス経営部学務課において受験票を渡す。

## 5 入学考査料について

入学考査料 30,000 円を以下の振込口座にお振込みください。

銀行・支店名	三井住友銀行 ・ 龍野支店
種別・口座番号	普通 ・ 5368469
口座名義	兵庫県公立大学法人兵庫県立大学播磨理学キャンパス
振込金額	30,000 円
振込依頼人名	出願者本人の氏名であることを確認の上お振込みください。

※振込手数料は、出願者負担となります。

※納付された入学料は原則返還しません。

## 6 選抜方法

入学の選考は、口述試験及び書類審査の結果を総合して行う。

### 口述試験

月 日	時 間 帯	場 所 (試験会場)
令和 8 年 2 月 5 日 (木) 又は 令和 8 年 2 月 6 日 (金)	9 時～17 時	本学播磨理学キャンパス (詳細は当日、本部棟前に掲示する。)  口述試験については、基本的に対面とするが、状況を考慮してオンラインでも可とする場合がある。

## 7 合格発表

令和 8 年 2 月 18 日 (水) 午後 4 時

※ 合格者には郵便により通知する。

また、参考情報として同時刻頃より本理学部・大学院ホームページにも合格者の受験番号を掲載する。

## 8 出願方法

出願者は、必要書類等を一括して下記の書類等提出先へ郵送又は持参すること。

### 書類等提出先

〒678-1297

兵庫県赤穂郡上郡町光都 3 丁目 2 番 1 号

兵庫県立大学 播磨理学キャンパス  
経営部学務課

TEL(0791)58-0102 FAX(0791)58-0131

郵送出願の場合は、封筒に必ず「理学研究科(生命科学専攻)外国人学生(令和 8 年 4 月入学)出願書類在中」(前期課程又は後期課程を明記すること。)と明記し、書留速達で送付すること。

## 9 出願期日

令和8年1月5日(月)から1月9日(金)まで

各日とも受付時間帯は、午前9時から12時まで、午後1時から4時までとする(ただし、土曜日、日曜日、祝日は除く。)

なお、郵送の場合は、令和8年1月9日(金)午後4時までに必着のこと。

## 10 入学料及び授業料

(令和8年度入学者徴収予定額)

区 分	入学期	10 月	計
入 学 料	282,000 円	—	282,000 円
授 業 料	267,900 円	267,900 円	535,800 円

(注)

(1) 入学料、授業料の金額が改正された場合は、改正後の金額による。

(2) 兵庫県立大学の大学院博士前期課程を修了し、引き続き本大学院博士後期課程に進学する者は、下記による。

(3) この他に後援会費が必要です。

\* 兵庫県立大学の大学院博士前期課程を修了し、引き続き本大学院博士後期課程に進学する者

(令和8年度入学者徴収予定額)

区 分	入学期	10 月	計
入 学 料	—	—	—
授 業 料	267,900 円	267,900 円	535,800 円

※、ただし、後援会費は別途必要。

## 11 注意事項

既に納付された入学考査料は、理由の如何にかかわらず返還しない。

## 長期履修制度の導入について

### 1. 趣旨

この制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限(博士前期課程2年、博士後期課程3年)では大学院の教育課程の履修が困難な学生を対象としています。事情に応じて標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができます。

### 2. 出願資格

長期履修学生として出願することができる者は、入学資格を有する者のうち、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 職業を有する者(正規職員以外も含み、主としてその収入で生活を立てている者)
- (2) 育児、長期介護等により、標準修業年限で修了することが困難な者
- (3) 病気等その他やむをえない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると研究科が認めた者

### 3. 履修期間

長期履修学生の履修期間は、博士前期課程(修士課程)にあつては3年以上4年まで、博士後期課程にあつては、4年以上6年までとなります。なお、長期履修を認める期間は1年単位です。

### 4. 長期履修制度に係る授業料

兵庫県立学校授業料等徴収条例で定められた大学の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を長期履修学生として認められた履修期間(以下、「長期履修期間」という)の年数で除した額とします。

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は、再計算されます。

$$\text{長期履修学生の年間の授業料} = \frac{\text{通常の授業料} \times \text{標準修業年限}}{\text{長期履修期間の年数}}$$

### 5. 長期履修期間の変更

長期履修期間の変更は、当該課程において1回限りです。

※ 長期履修を希望する者は、事前に志望分野の教授の説明を受けること。

# 生命科学専攻分野研究一覧

令和7年4月現在

専攻	部門	分野	研究内容
生命科学専攻	生体物質構造解析学	<b>生体物質化学 I</b> 教授 稲木 美紀子 准教授 衣斐 義一	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ショウジョウバエを用いた形態形成の研究</li> <li>・ 上皮細胞の移動能獲得機構の解明</li> <li>・ 膜タンパク質の細胞内局在制御機構</li> <li>・ 生体膜に局在する生体防御タンパク質群の遺伝子発現と機能の制御</li> </ul>
		<b>生体物質構造学 I</b> 教授 緒方 英明 准教授 柴田 直樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 微生物の細胞機能を維持するタンパク質群の構造化学</li> <li>・ 高等生物細胞のタンパク質間相互作用の X 線構造生物学</li> <li>・ 味覚修飾効果を持つタンパク質の作用機構解明</li> <li>・ 産業応用可能な有用酵素の構造機能相関の研究</li> </ul>
		<b>生体物質構造学 II</b> 教授 久保 稔 准教授 柳澤 幸子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タンパク質ダイナミクスの先端分光計測</li> <li>・ DNA 光修復の分子進化に関する研究</li> <li>・ 生物磁気受容の分光学的研究</li> <li>・ タンパク質アロステリーの生物物理学</li> </ul>
		<b>細胞制御学 II</b> 教授 當舎 武彦 准教授 村本 和優	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動的構造解析による金属酵素の反応機構解明</li> <li>・ 細胞呼吸を担う酵素の構造と機能の研究</li> <li>・ タンパク質間相互作用による一酸化窒素動態制御機構の解明</li> <li>・ 哺乳動物の鉄吸収に関わるタンパク質の構造生物学</li> <li>・ 相関構造解析によるセンサータンパク質の反応機構解明</li> </ul>
	生体物質機能解析学	<b>生体物質化学 II</b> 教授 吉田 秀郎 准教授 佐々木 桂奈江	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴルジ体ストレス応答の研究</li> <li>・ 小胞体ストレス応答の研究</li> <li>・ 細胞小器官の量的調節機構の研究</li> </ul>
		<b>分子機械学</b> 教授 吉久 徹 准教授 井澤 俊明 (次年度大学院生は募集しません)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 真核生物の tRNA をはじめとする低分子 RNA の動態研究</li> <li>・ mRNA の機動的な翻訳制御・品質管理に関する研究</li> <li>・ 異常タンパク質の品質管理によるオルガネラ恒常性維持機構</li> <li>・ 植物細胞における原形質流動の機構</li> </ul>
		<b>生体情報学 II</b> 教授 國枝 武和 准教授 塩見 泰史	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クマムシなど極限環境耐性動物のストレス適応メカニズムの解明</li> <li>・ 生体分子・細胞の安定性向上・乾燥保存法の開発</li> <li>・ 染色体構造安定性の新規な制御機構</li> <li>・ 染色体制御とゲノム維持機構</li> </ul>
		<b>生体分子生合成</b> 教授 水島 恒裕 准教授 山内 大輔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ユビキチン修飾により制御される生命現象の構造生物学的研究</li> <li>・ 病原細菌タンパク質の構造機能研究</li> <li>・ SPring-8 マイクロ CT を使った植物細胞・組織の 3D イメージングの研究</li> <li>・ 植物の細胞分裂に関与する分子の解析</li> </ul>

生命科学専攻	生体物質機能解析学	<b>情報理工学研究室</b> 教 授 大岩 和弘 准教授 尾嶋 拓  (次年度博士前期課程の2次募集はしません)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分子動力学シミュレーションを用いた生体分子メカニズムの解明</li> <li>・スーパーコンピュータを用いた創薬応用計算および材料科学計算</li> <li>・拡張アンサンブル法や機械学習に基づいた計算アルゴリズムの開発</li> <li>・大規模並列計算用シミュレーションソフトの開発</li> </ul>
	細胞機能解析学	<b>細胞機能学</b> 教 授 生沼 泉  (次年度大学院生は募集しません)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生体内分子スイッチ低分子量Gタンパク質のシグナル研究</li> <li>・脳神経細胞やがん細胞の形態や運動の調節機構の研究</li> <li>・網膜変性疾患の分子機序の解明</li> <li>・クロマチン構造変換による遺伝子発現調節機構</li> <li>・分裂期における核ラミナとクロマチンの相互作用機構</li> </ul>
		<b>細胞構造学</b> 教 授 宮澤 淳夫 准教授 菓子野 康浩 准教授 西野 有里	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経筋接合部における神経情報の伝達機構の研究</li> <li>・電子顕微鏡法による生体分子の構造と機能の解析</li> <li>・光合成電子伝達系の構造・機能と調節機構</li> <li>・微細藻類の光合成機能の解析および環境問題解決への応用利用系の開発</li> </ul>
		<b>生体情報学Ⅰ</b> 教 授 八田 公平 (R8.3 定年退職) 准教授 幸長 弘子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳・器官の発生・機能と、行動の分子遺伝学</li> <li>・脳腸相関および腸神経系の発生、機能、再生機構</li> <li>・トランスジェニック・ゼブラフィッシュと SPring-8 高解像度マイクロナノ CT を用いた器官発生のイメージング解析</li> <li>・魚類の咽頭顎の運動と、脊椎動物の摂食行動の進化</li> <li>・マウス脳における神経回路・活動観察</li> </ul>
		<b>細胞制御学Ⅰ</b> 教 授 梅園 良彦 准教授 餅井 真 (R8.3 定年退職)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラナリアの再生制御機構</li> <li>・アフリカツメガエル幼生の再生制御機構</li> <li>・生殖系幹細胞の分化制御機構</li> </ul>
	地球環境科学	<b>地球科学</b> 教 授 後藤 忠徳 講 師 萩谷 健治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固体地球のダイナミクスと地震・火山現象の理解</li> <li>・地下可視化技術の開発と資源探査・環境保全への適用</li> <li>・鉱物のX線回折法による研究</li> </ul>



連携大学院	生体物質構造解析学	<b>生体高分子動的構造解析学</b> 客員教授 清水 伸隆 客員教授 吾郷 日出夫 国立研究開発法人理化学研究所 放射光科学研究センター (佐用町光都〔播磨科学公園都市内〕)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SPring-8 生体高分子結晶構造解析・溶液散乱解析ビームラインの高度化研究、及び新規測定解析技術の開発・研究</li> <li>・クライオ電子顕微鏡による生体高分子の単粒子解析</li> <li>・生体高分子の相関構造解析</li> </ul>
	生体物質機能解析学	<b>生体高分子超精密計測学</b> 客員准教授 佐藤 耕世 客員教授 大岩 和弘(兼任) 国立研究開発法人情報通信研究機構 構未来 ICT 研究所 (神戸市西区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ショウジョウバエの行動遺伝学研究</li> <li>・環境—遺伝子相互作用の神経機構</li> <li>・電気生理学的手法や蛍光イメージングによるニューロンの生理機能の解析</li> <li>・シングル・セル RNA-seq による遺伝子発現の解析</li> <li>・ゲノム編集や光遺伝学によるニューロンの可視化と操作</li> <li>・高精度な解析システムによる行動の定量化・評価</li> </ul>
	細胞機能解析学	<b>細胞膜超分子複合体機能解析学</b> 客員教授 杉本 宏 客員准教授 竹下 浩平 国立研究開発法人理化学研究所 放射光科学研究センター (佐用町光都〔播磨科学公園都市内〕)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SPring-8 と SACLA を利用した金属酵素の構造機能研究</li> <li>・ヘムや金属イオンの輸送を担うタンパク質の構造機能研究</li> <li>・イオンチャネルの構造機能研究</li> <li>・核内超分子複合体の構造機能研究</li> </ul>
		<b>発生・再生学</b> 客員教授 清成 寛 客員教授 藤原 裕展 客員教授 荻沼 政之 国立研究開発法人理化学研究所 生命機能科学研究センター (神戸市中央区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ターコイズキリフィッシュを用いた発生休眠機構の解明</li> <li>・遺伝子改変動物作製における生殖・発生工学技術開発</li> <li>・哺乳類の形態形成を駆動する細胞外環境の理解と制御</li> </ul>

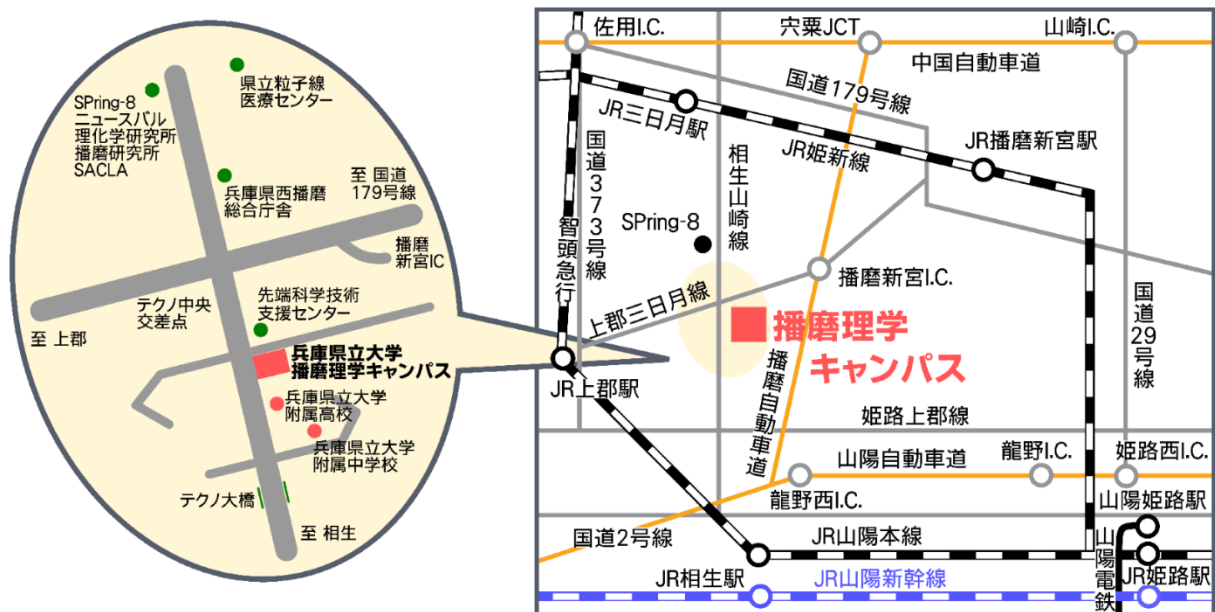
(注) 受け入れ希望分野については、研究内容と志望課程について当該分野の教授に問い合わせた上で受験すること。

# 理学部試験会場（播磨理学キャンパス）案内図

当日緊急連絡先

0791-58-0102

## 1 所在地略図



JR 相生駅より播磨科学公園都市（spring-8）行き神姫バス乗車「県立大理学部前」下車  
（乗車時間約 30 分）〔1 日約 30 便〕

JR 播磨新宮駅前より播磨科学公園都市行き神姫バス「テクノ中央」下車  
（乗車時間約 20 分）〔1 日約 4 便〕

## 2 建物配置



令和8年度（4月入学）

兵庫県立大学大学院理学研究科(生命科学専攻)  
博士後期課程 外国人学生 入学願書

受験番号	※		志 望 専 攻	生命科学		専 攻
フリガナ				国 籍		
氏 名				在留資格		
生年月日・性別	西暦	年	月	日生	歳	男・女
				在留期間	西暦	年
						月
						日から
						日まで
最終出身学校		西暦				
						日 卒業（修了）・卒業（修了）見込
自国の住所						
世帯主の氏名					志 願 者 との続柄	
日本における 志願者の連絡先 (住所・氏名等)		〒 TEL ( ) -				
身 元 保証人	氏名				志 願 者 との続柄	※
	住所	〒 TEL ( ) -			職 業	入学審査料 領 収 印

※裏面もすべて記入すること。

令和8年度（4月入学）  
兵庫県立大学大学院理学研究科(生命科学専攻)  
博士後期課程 外国人学生 写真票

受験番号	※
フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦
	年
	月
	日生
<div>写真貼付欄</div> <div>受験票に貼付した ものと同一である こと。</div> <div>入学審査料 領 収 印</div>	

令和8年度（4月入学）  
兵庫県立大学大学院理学研究科(生命科学専攻)  
博士課程後期課程 外国人学生 受験票

受験番号	※
フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦
	年
	月
	日生
<div>写真貼付欄</div> <div>写真（出願前3か月 以内に撮影した正面 無帽上半身タテ4.5cm ヨコ3.5cm）を貼付す ること。</div> <div>入学審査料 領 収 印</div>	

学    歴	学 校 名	所 在 地	修業年数	入学及び卒業年月	学位・資格
				入学(西暦 年 月) 卒業(西暦 年 月)	
				入学(西暦 年 月) 卒業(西暦 年 月)	
				入学(西暦 年 月) 卒業(西暦 年 月)	
				入学(西暦 年 月) 卒業(西暦 年 月)	
				入学(西暦 年 月) 卒業(西暦 年 月)	

学歴は外国における初等教育課程の入学から記入すること。

職   歴	会 社 名	所 在 地	勤務期間	職 種
			西暦 年 月 ～	
			西暦 年 月 西暦 年 月 ～	
			西暦 年 月	

後 外

# 承 諾 書

志願者氏名 \_\_\_\_\_

上記の者が、兵庫県立大学大学院理学研究科 \_\_\_\_\_ 専攻に入学  
した場合、その研究指導を行うことを承諾する。

令和     年     月     日

兵庫県立大学大学院 \_\_\_\_\_ 理学研究科

研究指導教授 \_\_\_\_\_ 印

後 外

修士課程等における研究概要

修士課程等 \_\_\_\_\_ 専攻

氏 名 \_\_\_\_\_

研究題目

研究概要

後 外

# 博士後期課程における研究計画書

専攻

氏 名

研究題目

研究計画

# 入学試験出願資格認定申請書

兵庫県立大学大学院 \_\_\_\_\_ 理学研究科長 様

兵庫県立大学大学院理学研究科（ \_\_\_\_\_ 専攻）（ \_\_\_\_\_ 課程） \_\_\_\_\_ 入学試験に出願を希望します。

ついては、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

ふりがな

氏 名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_ 男・女  
\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生（ \_\_\_\_\_ 歳）

現 住 所		TEL（ _____ ） _____
現 職	勤 務 先	
	職 名	
	所 在 地	TEL（ _____ ） _____
学 歴（高等学校卒業から詳細に記入願います。）		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		高等学校卒業
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
職 歴（研究・開発の業務内容がわかるように詳細に記入願います。）		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
学 会 そ の 他 に お け る 活 動 状 況		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
志望分野名（カッコ書きで担当教授名も記入願います。）		
第 1 志 望		
第 2 志 望		
第 3 志 望		



認定

# 研究活動報告書（その１）

氏名 \_\_\_\_\_

[illegible]

# 研究活動報告書（その２）

氏名 \_\_\_\_\_

著書・学術論文等の題名（注）	著者名又は発表者名	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	巻、号、頁（年）又は発表の年月